■ 河合塾テキスト「高３ 共通テスト対策地理〈2026年 ２学期〉」演習問題 解説 ■

【第14講（第１講）】

解答番号	正解	解　説	重要度
1	②	Ａ：①。最も高緯度で内陸部に位置するため，気温の年較差が最も大きく，とくに冬季に寒冷となる。また，降水量も少ない。Ｂ：③。最も低緯度で海岸近くに位置するため，気温が高く気温の年較差が最も小さい。Ｃ：②。Ｄ：④。両都市ともに冷帯に属すため，最寒月平均気温が－３℃未満となっている。Ｃは大陸に位置するため，気温の年較差が大きく，とくに冬季に寒冷となる。また，冬季は大陸からの季節風の影響を受けて乾燥する。Ｄは島嶼部に位置するため，気温の年較差が比較的小さい。また，冬季は海洋からの季節風の影響を受けて降水量が多い。なお，北海道は梅雨がないため，６月，７月の降水量は比較的少ない。	★★★
2	②	② 誤り。韓国の主要輸出品は工業製品である。米は自給的な栽培が行われている。① 正しい。日本では生活水準の向上にともない，米以外の食品を多く消費するようになったことから，１人あたりの米の消費量は減少した。③ 正しい。チンリン山脈とホワイ川を結ぶ線は，年降水量 1,000 ㎜の等降水量線と一致し，北側では畑作，南側では稲作が中心となっている。④ 正しい。夏季に温度が上がる中国の東北地方のヘイロンチヤン（黒竜江）省などでも，品種改良などによって稲作がさかんとなっている。	★★★
3	①	①：誤文。学校教育では，中国語以外の少数民族独自の言語の使用も認められている。②：正文。西部地域の開発にともない漢族の移住が増加しており，少数民族との摩擦や衝突が発生している。③：正文。ウイグル族やホイ族はイスラム教，チョワン族は仏教，チベット族やモンゴル族はラマ教（チベット仏教）を信仰している。食文化もさまざまである。④：正文。歌謡，舞踊，祭事，民族衣装などが観光資源となっているところもみられる。	★